

| | | | |
|--------------|--|-----------------|----------|
| 講義コード | | 科目区分 | 基礎教育科目 |
| (フリガナ) | ニホンキンダイレイメイシ | (フリガナ) | イトウ ヨウジュ |
| 授業科目名 | 日本近代黎明史Ⅱ | 担当教員名 | 伊藤 陽寿 |
| 英文授業科目名 | | | |
| 基準年次(開講期) | 1年(後期) | 履修形態 | 選択 |
| 曜日/時限/講義室 | 金2限/浅草 | | |
| 授業の方法 | 講義 | 授業の方法 (詳細情報) | 講義 |
| 単位 | 2 | 週時間 | 2 |
| 授業のキーワード | 日本の「近代」、日本近代の「黎明」、歴史、歴史用語 | | |
| 授業概要・目的 | 日本の「近代」とはなにか。また、日本近代の「黎明」とはなにか。この講義では、これらの意味を考えると同時に、こうした歴史用語の漢字の読み方をも学んでいく。またこの講義では、「日本近代の黎明」に至るまでの歴史を、近世対外関係史を中心に毎回各トピックに分けながら考えていく。 | | |
| 到達度評価の評価項目 | 第5回、第10回、第15回の授業で小テストまたはレポート課題を課す。第6回、第11回では小テストやレポート課題の答え合わせや論評をおこない、フィードバックしながら授業内容を深めていく。 | | |
| 授業計画 | | | |
| 第1回 | ガイダンス 「近代」への道。日本近代の「黎明」? | | |
| 第2回 | 群雄割拠と豊臣秀吉 | | |
| 第3回 | 秀吉の朝鮮侵略と海外における秀吉イメージ | | |
| 第4回 | 日本の貿易構想 日明貿易、浦賀貿易構想、そして島津氏の琉球侵略 | | |
| 第5回 | 小テスト | | |
| 第6回 | 小テストの答え合わせと第1回～第4回の復習 | | |
| 第7回 | 徳川政権の成立① 国内統制と対外関係 | | |
| 第8回 | 徳川政権の成立② 儒学と孔子 | | |
| 第9回 | 幕府と藩① 経済の困窮と改革・ウエスタンインパクトと海防 | | |
| 第10回 | 小テスト | | |
| 第11回 | 小テストの答え合わせと第7回～第9回の復習 | | |
| 第12回 | 幕府と藩② 「鎖国」はあったか、なかったか? | | |
| 第13回 | 幕末(江戸時代末期)～明治時代 | | |
| 第14回 | けつきよく、「日本近代の黎明」とはなんだったのか | | |
| 第15回 | 小テスト及びレポート | | |
| 教科書・参考書等 | 適宜プリントを配布するが、主に『詳説 日本史B』『もういちど読む山川日本史』ともに山川出版社を使用予定。 | | |
| 授業で使用する機器等 | 適宜こちらで用意する。 | | |
| 予習・復習へのアドバイス | 毎回ワークシートに記入するやり方にするので、よく復習しておくこと。 | | |
| 履修上の注意・受講条件等 | 私語・食事は禁止。周りに迷惑をかけるな。また、電車遅延については配慮しないので、早めに大学に着くこと。 | | |
| 成績評価の基準等 | 毎回の出席、及び3回の小テストやレポート課題により総合的に評価する。 | | |
| メッセージ | 日本の歴史を知ること、さらに日本に興味を持ってほしい。 | | |
| オフィスアワー | 授業終了時から14:00頃まで。1階の事務室に来ること。 | | |
| その他 | | | |